

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年10月18日 (2018.10.18)

【公開番号】特開2017-85554(P2017-85554A)

【公開日】平成29年5月18日 (2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-180872(P2016-180872)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 74/06 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/12 1 5 0

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 74/06

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月3日 (2018.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのアンテナと、  
 前記アンテナに結合され、フレームを受信する受信部と、  
 前記アンテナに結合され、フレームを送信する送信部と、  
 前記受信部および前記送信部に結合された通信処理部と、  
 前記通信処理部に結合され、前記通信処理部へデータを送信し、別の装置からデータを  
 受信する、ネットワーク処理部と、  
 前記ネットワーク処理部に結合され、第 1 データをキャッシュする、メモリと、  
 を備え、  
 前記送信部は、前記アンテナを介して、複数の周波数成分を指定する情報を含む第 1 フ  
 レームを送信し、  
 前記通信処理部は、前記複数の周波数成分のそれぞれで第 2 フレームが受信されたかを  
 判断し、  
 前記送信部は、前記第 1 フレームへの応答可否を判断するために用いられる、前記第 2  
 フレームが受信された前記周波数成分の個数に応じた第 1 の値範囲に関する第 1 情報を含  
 む第 3 フレームを、前記アンテナを介して、送信し、  
 前記第 1 フレームまたは前記第 3 フレームは、前記メモリにキャッシュされている前記  
 第 1 データまたは前記第 1 データに基づく情報を含む  
 無線通信端末。

【請求項 2】

前記第 1 情報は、前記第 1 の値範囲の大きさを初期値に設定することの指示を含む  
 請求項 1 に記載の無線通信端末。

【請求項 3】

前記初期値は、前記第 1 の値範囲の最小値と最大値との中間値である  
 請求項 2 に記載の無線通信端末。

**【請求項 4】**

前記第 1 情報は、前記第 1 の値範囲の大きさを最大値に設定することの指示を含む  
請求項 1 に記載の無線通信端末。

**【請求項 5】**

前記第 1 情報は、前記第 1 の値範囲の最小値と最大値の少なくとも一方を指定する情報を含む

請求項 1 ないし 4 のいずれか一項に記載の無線通信端末。

**【請求項 6】**

前記第 1 情報は、前記第 1 の値範囲の調整量を指示する情報を含む

請求項 1 に記載の無線通信端末。

**【請求項 7】**

前記第 3 フレームは、前記第 2 フレームが受信されなかった端末への通知用の第 1 フィールドを含み、

前記第 1 情報は、前記第 3 フレームにおける前記第 1 フィールドに設定される

請求項 1 ないし 6 のいずれか一項に記載の無線通信端末。

**【請求項 8】**

前記第 3 フレームは、前記第 2 フレームが受信された端末への通知用の第 2 フィールドを含み、

前記第 1 情報は、前記第 3 フレームにおける前記第 2 フィールドに設定される

請求項 1 ないし 7 のいずれか一項に記載の無線通信端末。

**【請求項 9】**

前記通信処理部は、前記第 2 フレームが受信された前記周波数成分の個数に応じて、次に送信する前記第 1 フレームで指定する周波数成分の個数を調整する

請求項 1 ないし 8 のいずれか一項に記載の無線通信端末。